

この夏行きたい！ 子どもも楽しい New スポット

標高 1155m から
遠くの景色を望む夏山リフト

高速リフトで標高 1155m まで上った先からは、雄大な浅間山を始め遠くの山々も一望できる。大型犬を除き、ペットの乗車も可能。帰りは散歩しながら下っても OK。

日時・7/30(土)～8/31(水) 7:00～14:00
場所・輕井沢プリンスホテルスキー場(イースト高速リフト乗り場)
料金・往復大人 2000円、子ども 1500円(片道大人 1200円、
子ども 900円)
問い合わせ・TEL0267-42-1202

キックボードやホッピング
20種の遊び道具で4時間遊び放題

キックボードやトランポリン、ミニテニスのほか、父母世代に懐かしいローラースケートやホッピング、竹馬など、遊び道具約20種目が4時間どれでも使い放題。

日時・8/6(土)～19(金)
9:00～17:00
場所・風越公園屋外スケートリンク
料金・小学生以上 1500円、小学生未満 1000円
問い合わせ・TEL0267-48-5555
(軽井沢アイスパーク)



一番人気の遊具、トランポリン。



高さ 9m からダイブ
スリル満点のスカイジャンパー

高さ6m（小学4年以上）、9m（中学生以上）から、巨大クッションに向かって飛び降りる「スカイジャンパー」。大きなすべり台「ふわふわスライダー」も登場する。

日時・8/5(金)～7(日)
10:00～17:00
場所・浅間ハーランドパーク(北軽井沢)入口
料金・一回600円
問い合わせ・TEL0279-84-3333



左／野村萬斎さんと石田幸雄さん。
右／野村万作さん。
下／廿上燎治さん

今年の公演は、舞台で笛を吹く場面も

軽井沢夏の宵の狂言

8月6日(土) 18:00~ 軽井沢大賀ホール
全席指定S席 7000円 A席 5000円 B席 4000円
チケットは大賀ホール、チケットぴあで販売。
TEL043-238-4808(燎の会)

人間国宝の野村万作さんとテレビでもおなじみの野村萬斎さんは毎回出演。10年続けて

きただけに軽井沢の公演には思い入れも強いという。野村万作さんは「軽井沢の公演は、お客様との距離が近く、観客の心が舞台に伝わってとても演じやすい」と話している。

今回の演目は3番あり、狂言では珍しく関東を舞台にした「入間川」、にぎやかな狂言古舞がいくつも登場する「桶の酒」。もう一つの演目「吹取」では実際に舞台で笛を吹く場面が話題を呼んでいる。

「軽井沢で狂言 10 周年」を支えてきた 井上燎治さんに聞く

能楽師の井上療治さんが軽井沢大賀ホールに関心を持ち、どんなホールなのかと見に行つたのが11年前。5角形のホールは客席との距離が近く、桧造りの舞台で手を叩いてみると素晴らしい響きだった。井上さんは直観的に、ここなら能・狂言の良い公演ができると思った。館

長に話すと、もともと洋楽を中心のホールだったので、日本の古典芸能の公演は予想外だったようだが、「それはすばらしい」と賛同してくれた。翌年には野村万作・萬斎親子、人間国宝の梅若玄祥さんも出演して「能と狂言」を上演。超満員の観客に大賀ホールの事務局も驚いたとい

う。しかし、3年目には入場者が4割に落ち込んだ。大赤字となり井上さんは転換をせまられることとなる。これでは続けていくことは難しくなると思った井上さんは、能を止め、わかりやすくて楽しめる狂言だけの演目にして。この企画は好調に進み「夏の宵の狂言」は定着していった。一昨年は町長も開演前に挨拶し、姉妹都市カナダのウイスラー市長も観劇した。毎夏、

楽しみに訪れる別荘客や住民のリピーターが井上さんの励みになっている。

また、公演とは別に能・狂言の体験教室を行ってきた。狂言の親しみやすさを知ってもらい、古典芸能との距離を縮めるのが目的だった。「くだけた形で古典芸能を知ってもらい、ここから発信していきたい」。10周年へ向けて、今日も井上さんは千葉の自宅と軽井沢を往復する。